

# てとてとて



T E T O T E T O T E

100万仙台市民と医療を結ぶ情報誌 <この雑誌は配付用のものです。ご自由にお持ちください。>



医療現場の24時間  
宮城県医師会健康センター

特集  
新仙台市医師会館  
仙台市急患センター

オープン

21世紀型の医療に対応……

# 新仙台市医師会館

オープン



〒984-0806  
仙台市若林区舟丁64-12  
TEL/022-227-1531(代表)  
FAX/022-267-5193

**交通アクセス**

地下鉄 / 仙台駅より富沢方面行……約5分  
河原町駅下車、北出口より徒歩1分  
タクシー / 仙台駅より……約10分(約2km)  
(4号線を河原町方面へ、旧南警察署跡と指定)

**仙台市医師会館**

平成13年9月1日、医師会活動の拠点として『新仙台市医師会館』がオープンしました。新医師会館は仙台市と仙台市医師会の協力により建築され、1階に仙台市急患センターが併設されています。この建物は地上6階地下1階の完全ハリアフリー建築で、震度7の地震にも崩壊しない免震構造です。通常、学会講演会・研修会などに利用される300名収容の2階多目的ホールは、大規模災害時には救護所として利用されます。また、市民のみならず、病気や健康について各科の専門医が分かりやすく講演する市民医学講座「もこの2階ホールで開催されます。3階・4階の仙台市医師会の専用フロアには、医師会員の連携を促進する交流室、生涯教育のための図書室、会議室、事務室などがあります。5階には87名収容可能な研修室、会議室があり、健診事業の判定会議や各科医会の勉強会などに幅広く利用されます。

**医師会館オープンにあたって**

仙台市医師会長 千田典男



最後に本会館建設を機に、市民のみなさまが安心して暮らすことのできる医療体制の確立を目指し、今後とも努力してまいります。



信基地としてもその使命を十分に果たすことができると思います。

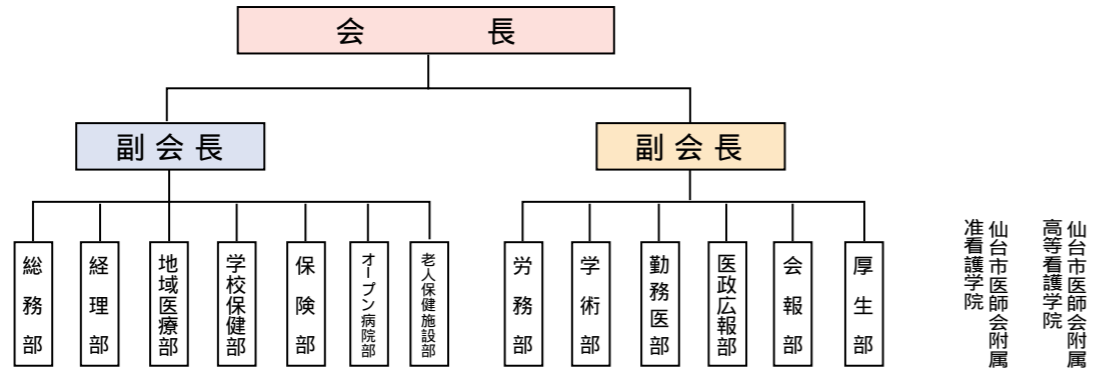
この建物には、仙台市が救急医療の基幹施設として急患センターを設置しており、本会としては、その実施・運営に全面的に協力し、市民の健康増進に貢献をしたいと考えております。

この度、21世紀の医療に対応するための新仙台市医師会館が完成いたしました。新仙台市医師会館は、地域医療の向上を目的として、市民の健康増進、救急医療の推進、そして医療関係者の研修など、多目的な活躍の場として期待されております。さらに、健康、医療、福祉の総合的な情報発



**仙台市医師会会務分担**

仙台市医師会の会員数は、1454名(平成13年10月31日現在)。さまざまな部門で地域医療活動を展開しています。



# 「医師会って何？」

## 仙台市医師会

仙台市医師会は、仙台市内の開業医・病院勤務医が中心となつて組織されています。地域医療の充実、保健・医療・福祉の向上など、市民のみならず健康を支えるために、さまざまな事業を展開しています。

### 1 地域医療部

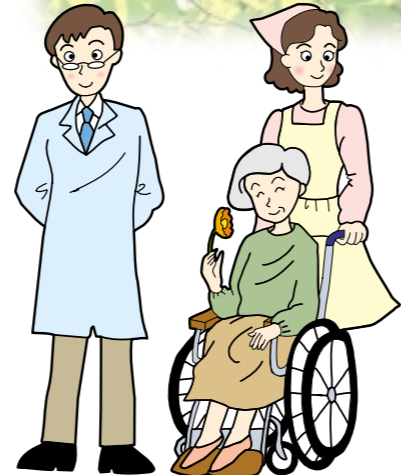
地域医療部では、保健・医療・福祉の緊密な連携を図り、健康増進、疾病予防在宅医療在宅ケア等の充実を目指しています。各種健診事業では個別健診・集団検診などを通して、基本健康診査胃がん子宮がん乳がん肺がん大腸がんなど検診を行い病気の早期発見に努めています。乳幼児を対象とした検診や各種予防接種も実施し、乳幼児の健やかな発育をバックアップしています。

また、仙台市が進めている「在宅医療支援システム事業」に協力しています。ここには往診・訪問診療を行っている、かかりつけ医師が中心となつて各区分ごとに在宅ケア連絡会を組織し、保健・医療・福祉が体となつて連携していくシステムづくりに取り組んでいます。介護保険制度では「生命の質の向上」を図るために、医療の立場から保健・看護・福祉関係者と連携し、この事業に携わっています。介護認定審査会の審査・判定、かかりつけ医の意見書の作成など医師の業務は多岐にわたります。

さらに、救急医療の充実と活性を図り、救急センターを軸に病院と診療所、病院と病院の連携を進めるなど、救急医療体制づくりに取り組んでいます。

### 仙台市医師会では

## このような活動をしています。



### 4 老人保健施設部

茂庭台豊齢ホームは、平成元年、高齢化社会に対応するため仙台市と仙台市医師会が出資している仙台市医療センターが設立した介護老人保健施設です。高齢者の自立を促すような介護を行つて家庭復帰を援助します。茂庭台豊齢ホームでは、入所、短期入所ショートステイ、通所リハビリ(デイケア)の受け入れをしています。入所は、要介護1～5の高齢者に限られ、入所者は身体状況に合わせて一般・痴呆棟・痴呆専門棟に別れます。ショートステイやデイケアは要支援に分類される介護度の低い高齢者も利用できるシステムです。



老人保健施設 茂庭台豊齢ホーム(痴呆専門棟を併設)

### 2 学校保健部



学校保健部では、次の時代を担う児童・生徒の健康管理と健康教育を推進し、明るく健やかで心身ともにたくましい人間を育成するために、学校検診を初めとするさまざまな学校保健活動を行っています。現在、仙台市の学校医は、内科200名、眼科50名、耳鼻科60名、各医師が日常の診療と両立させ、年間計画に基づき定期健康診断・各種検診・臨時健康相談を行っています。4月～6月には、小学1年から高校3年までの全学年約9万人の定期健康診断が行われ、5月にはその結果をもとにして各種検診・精密検査が始まります。

学校保健部では、次の時代を担う児童・生徒の健康管理と健康教育を推進し、明るく健やかで心身ともにたくましい人間を育成するために、学校検診を初めとするさまざまな学校保健活動を行っています。現在、仙台市の学校医は、内科200名、眼科50名、耳鼻科60名、各医師が日常の診療と両立させ、年間計画に基づき定期健康診断・各種検診・臨時健康相談を行っています。4月～6月には、小学1年から高校3年までの全学年約9万人の定期健康診断が行われ、5月にはその結果をもとにして各種検診・精密検査が始まります。

### 3 オープン病院部



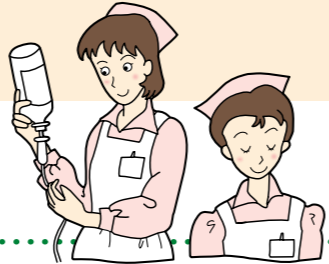
仙台オープン病院(地域医療支援病院第1号)

仙台オープン病院は、昭和49年に、仙台市と仙台市医師会の協力により設立された仙台市医療センターが運営する全国初の公設民営制病院(旧鶴ヶ谷オープン病院)としてスタートしました。登録医(かかりつけ医)からの紹介による患者さんの受診・登録医の設備利用(3.65日24時間体制での救急医療センター、個人検診・集団検診などの各種検診を行っています。平成10年には全国第1号の「地域医療支援病院」として承認され、二次医療圏の中核を担っています。

### 5 仙台市医師会附属准看護学院、仙台市医師会附属高等看護学院



仙台市医師会では、医療になくてはならない准看護婦(士)・看護婦(士)を育成するための仙台市医師会附属准看護学院、仙台市医師会附属高等看護学院を設置、より高度な技術を習得した医療スタッフの育成事業をすすめています。



### 6 医政広報部

とて「健康だより」の発行、マスメディア情報誌などへの協力、市民向けにケーブルテレビで医療番組を毎週放映するなど、市民に正しい医療・健康情報を提供しています。



市民医学講座「受講風景」



## 診療科目・診療受付時間

内科、小児科、外科に加えて、休日昼間は整形外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科の7科体制で診療をしています。

内科



小児科



整形外科



外科



耳鼻咽喉科



婦人科



眼科



100万都市・仙台の  
市民の健康を支える  
急患センターが完成。



		平日	土曜日	日曜日・休日
各科診療時間	内科	午後7:15～翌朝7:00	午後2:45～翌朝7:00	午前9:45～午後5:00 午後6:00～翌朝7:00
	小児科	午後7:15～翌朝7:00	午後2:45～翌朝7:00	午前9:45～午後5:00 午後6:00～翌朝7:00
	外科	午後7:15～午後11:00	午後2:45～午後11:00	午前9:45～午後5:00 午後6:00～午後11:00
	整形外科			
	婦人科			
	眼科			午前9:45～午後5:00
	耳鼻咽喉科			

受付時間には昼休みの時間が含まれます。

## 仙台市急患センター



仙台市急患センターは、増大する救急医療の需要に対応するために、石巻  
急病診療所の診療機能と施設内容を拡充し、休日と夜間の初期救急医療の拠  
点として9月1日にオープンしました。これまでの内科、小児科、外科に加え、新たに  
整形外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科の4つの科を加えた7科体制で休日診療  
を行い、各科の連携もスムーズにできるようになりました。仙台市医師会では、  
この急患センターに医師の派遣をはじめ、さまざまな分野で協力しています。

仙台市急患センターでは、休日・夜間に診療  
を行っている市内の医療機関の電話案内を  
行っています。

初期救急医療機関案内電話番号

**022-234-5099**

電話受付時間

平日:19:00～翌朝7:00

土曜:14:00～翌朝7:00

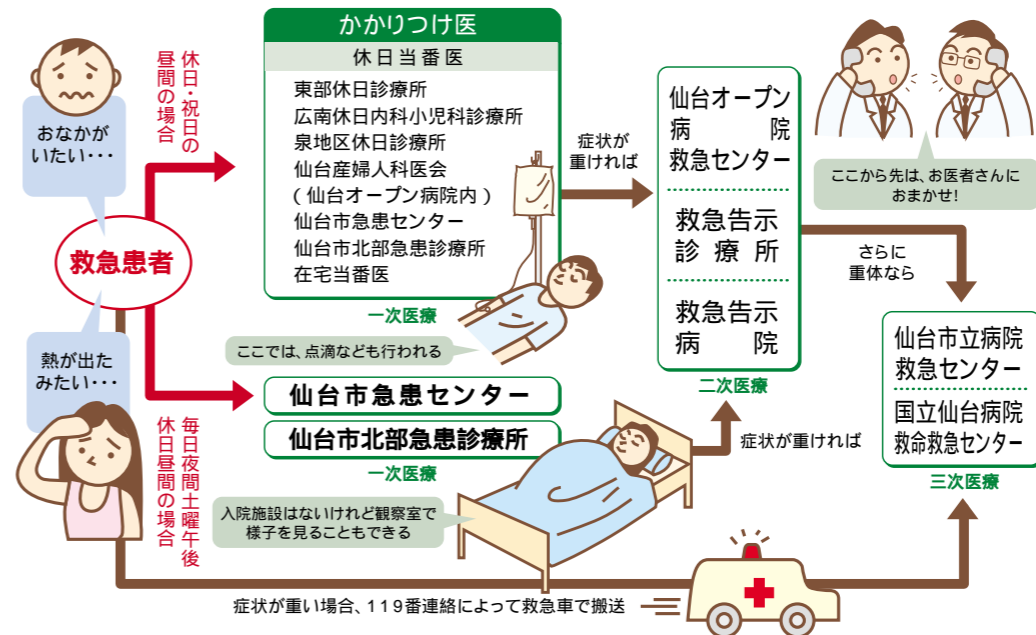
休日:9:00～翌朝7:00

休日/日曜、国民の休日、年末年始

受け取れるときはいつでもだ  
け、保険証を忘れずにお持ち下  
さい

〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12 TEL/022-266-6561(代表)

## 仙台市の救急医療システム



初期救急医療の拠点

仙台市急患センター

オープン

# 福祉事業

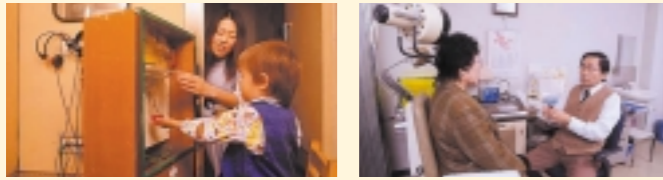
青葉区大手町の宮城県医師会館内には、ヒアリングセンター・補聴器適合センターを設置しています。

## ヒアリングセンター

1.5歳児、3歳児、就学前児の難聴検診を行っています。また、聴覚障害を早期に発見し、耳の機能を回復する訓練の指導などを実施しています。（「ことばの教室」を行う「やまびこホーム」等の専門施設と連携をとっています）

## 補聴器適合相談センター

かかりつけ医からの紹介状により補聴器の適合検査を行い、耳鼻科医による判定・相談を実施しています。機種を選定や調整など医学的なアドバイスを受けられます。



## 宮城県医師会健康センター

〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3-7-5

TEL/022-256-8600(代)

## 密着レポート

# すべての県民に健康を・・・ 宮城県医師会 健康センター

医療現場の  
24時間

8

## 臨床検査事業

臨床検査部門は、宮城県内の各病・医院から検査依頼のあった検体(血液など)を集配し検査をする部門です。依頼の内容に応じて、生化学的検査・血液学的検査・免疫学的検査・微生物検査・病理学的検査などの検査を行い、検査結果は迅速に病・医院に報告されます。このシステムにより各病・医院では、大病院と同等の高度な検査データを得ることができます。また、安養寺の健康センターのほか、県北地域をカバーする古川分室、県南地域をカバーする仙南分室を設置。民間の検査機関では採算面などからカバーできない遠隔地の病・医院からの検査も行い、宮城県医師会の運営するセンターとしての役割を果たしています。



生化学自動分析装置などがある臨床検査センターの中核部、病理検査室 検体をスライスし検査用の標本を作っています。

## 総合健診事業

総合健診部門では、かかりつけ医・産業医からの依頼で、また直接申し込みにより総合健診(人間ドック・定期健康診断・就労時健診等)などの健診事業、学校検診などを実施しています。

センターでの健診は、8時からスタートし午前中で終了します。お昼前にはラウンジで軽食をとりながら、朝に採血した血液検査などの結果をもとに、保健婦・栄養士さんによる生活指導が始まります。



心電図検査  
不整脈などの心臓の異常を発見します。



学校検診  
学校に赴き中耳検診を行っています。



X線(胃透視)撮影 胃がんの早期発見などに役立ちます。



健診後の保健婦・栄養士による生活指導  
軽食をとりながら、なごやかな雰囲気です。められます。

臨床検査事業・総合健診事業・福祉事業の3つの柱で  
宮城県民の健康を支えています。

## 宮城県医師会健康センター 所長 草刈 兵一郎先生



昭和43年に、宮城県医師会の直営事業として医師会館内に会員の日常診療を支援する目的で宮城県臨床検査センターが設立されました。その後、平成4年5月に現在の宮城野区安養寺に移転。それを機に、臨床検査機器を新しく、宮城県医師会健康センターとして、臨床検査事業に、総合健診事業、福祉事業を新たに加えてスタートしました。

同センターの臨床検査事業では民間の検査機関ではカバーできない遠隔地の医療機関など、効果の悪い地域の検査も行っていきます。

総合健診事業では、かかりつけ医・産業医などの依頼により、総合健診を実施し、かかりつけ医との連携のもと、宮城県に暮らす皆さまの健康を維持増進するための支援をしております。福祉事業では聴覚障害のある児童を早期に発見するための検査を実施し、適切な指導を行い、生活機能の向上を図るためのヒアリングセンターを設置しております。また、老人性難聴に対する補聴器の適合検査から装用までを医療と一体化したシステムとして構築した補聴器適合相談センターも開設しています。今後とも日々進歩する医療に対応し、宮城県に暮らす皆さまの健康に寄与してまいります。

平成4年5月に宮城野区安養寺に移転オープンした宮城県医師会健康センター。宮城県医師会健康センターでは、臨床検査事業をはじめ、事業所の勤労者、児童・生徒・学生などすべての県民を対象に健康管理・健康福祉サービスを行っています。



# 健康のワンポイント アドバイス

福島健泰先生  
(桜ヶ丘クリニック)



## 「暖房と換気 怖い一酸化炭素中毒」

一酸化炭素とは？

一酸化炭素は有機物が不完全燃焼するときに出るガスです。以前は都市ガスの中に酸化炭素が含まれていましたが、現在は天然ガスにおき替わっています。都市ガスも不完全燃焼すれば酸化炭素が発生します。一酸化炭素中毒事故の共通の発生原因としては、近年住宅が気密構造となってきたことがあげられます。冬の暖房、夏の冷房のために換気不十分となり中毒発生の確率が高くなります。また、自動車の排気ガスによる事故、車庫内、雪でとじこめられたとき、自殺目的も増加しています。

一酸化炭素中毒とは？

一酸化炭素は、無色・無味・無臭のガスのため、空気中に拡散した場合気づき難いものです。体の血液中の酸素の運び屋であるヘモグロビンとの結合力が酸素の約200倍も強い気体であります。少量の一酸化炭素を吸ってもヘモグロビンと簡単に結合してしまい、一酸化炭素ヘモグロビン(体内に酸素がいきわたらない状態)が二酸化炭素中毒です。その症状は二酸化炭素の空気中濃度、吸入時間によって大きく左右されます(表1参照)。最初は頭痛、嘔吐で始まり、重症になると意識障害、けいれんを起こして死亡

する怖い中毒です。表1に示すように、ごく少量の酸化炭素によっても中毒症状があらわれてきます。脳は酸化炭素中毒による低酸素血症の被害を最も受けやすいと言われています。頭痛が2、3週間続いたり、意識がいつたん回復した後に歩行障害、物忘れが後遺症として出現することがあります。

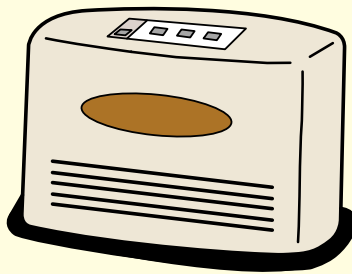
せよ、できるだけ早く病院へ行き酸素吸入してもらってください。

検査  
血液中の酸化炭素ヘモグロビン(Hb)濃度を測定します。Co・Hb濃度が10%をこえると少しづつ頭痛等の症状が出現し、60%をこえるとけいれん、意識障害をきたし、死亡することがあります。頭部CT、MRIを撮影すると異常病変が見つかることがあります。

換気を十分に行い定期的に新鮮な空気を入れます。瞬間湯沸器ふるがまの燃焼、排気の定期的点検(さび、ほり)、排気口のつまりすれ、鳥の糞の有無は冬の前に業者に頼みましょう。車関係の事故雪の中やガレージ内駐車、車内での燃焼器具使用(が増えています。気を付けましょう。

治療

もっとも大切なことは、窓をあけて新鮮な空気を吸うことです。一酸化炭素はヘモグロビンと固く結びついてなかなか離れないため、できれば高濃度の酸素を吸った方が早く中毒症状がおさまります。後遺症をおこす確率も減ると考えられます。場合によっては、気管に管を入れて人工呼吸を行ったり、高圧酸素療法を行います。いずれに



定期的な換気を心掛けましょう。

表1 CO(一酸化炭素)中毒の症状

空気中における一酸化炭素濃度	吸入時間と中毒症状
0.02%	2~3時間以前頭部に軽度の頭痛
0.04%	1~2時間で前頭痛・吐き気、2.5~3.5時間で後頭痛
0.08%	45分間で頭痛・めまい・吐き気・けいれん、2時間で失神
0.16%	20分間で頭痛・めまい・吐き気、2時間で死亡
0.32%	5~10分間で頭痛・めまい、30分で死亡
0.64%	1~2分間で頭痛・めまい、15~30分で死亡
1.28%	1~3分間で死亡

# 医者養生 私は「うつ」です。

病気のときは  
病人になりきって、  
一日一日を大切に生きること。

池田知行先生  
(池田クリニック 理事長・74歳)



開業してから約30年。それまでは身体のことなど何も気にせず生活してきましたが、5年前に大病をして入院したことがきっかけで、改めて「有限の命」であるというを意識するようになった。入院中は本はダメ、テレビもダメというような生活で夜は不眠症になってしまいました。大変な思いをしました。そんな入院生活の中で見つけたのが、窓から見える夜明けの景色の美しさ。さっそく毎朝同じ時間に写真を撮り始め、日々変わ

つてゆく朝の風景の美しさに感動したものです。退院後その写真と自作の俳句をまとめた「夜明け」という写真集を制作。この美しい風景を見ていると、よくよせすに一日日を大切に生きていこう、心豊かに過ごそう、という思いが強くなりました。とにかく心豊かに日々楽しく過ごすことをモットーに、自分だけでなく、他の人も楽しくできることを考えています。仙



台に暮らす留学生と初釜のパーティを開いたり、さまざまな交流を持ち日々楽しく生きていこうと思えます。

一日一万歩を  
目標に歩くこと、  
くよくよ悩まないことが健康法。

加藤邦夫先生  
(仙台白百合女子大学教授・70歳)



平成8年4月から仙台白百合女子大学に勤めています。学生たちは若い鋭い感覚で質問してくるので、若返りの力や生き生き喜びを買っています。私の健康法は肥り過ぎない、歩く、よく寝る、疲れを翌日に引きずらない起床時の心と体の爽快感を保つ、そして定期健診結果を活用することです。栄養は糖尿病食を基本に、40食品の摂取を目指し、食事のバランスをとる努力をしています。運動は一日一万歩を目指し、体

調に合わせて歩くことですが、通勤経路に組入れて平均すると七千歩くらいでしょうか。休養は地球リズムに合わせて8時間ぐらいいは安眠すること、に努めています。週末には家内とよくドライブします。温泉に入ったり自然に触れますと、あくせくしている自分が見えてきます。そして生活のストレスから開放され、新たな活力が湧くのを感ずります。また、百歳自立の美現を目指して健診の検査結果を正常範



囲に調整するために生活習慣の改善にも努めています。

# 牡蠣

かき

仙台名物のルーツを探る

冬、カキの時節である。石器時代からカキ貝の塚は築かれている。仙台市民がカキの味を知ったのは、大太平洋戦争中の配給制度のおかげと語っていたのは、「仙台かき徳」の創業者千葉善雄である。善雄は昭和2年仙台初のカキ専門店「仙台かき徳」の前身「かき徳仙台支店」を開いた。

当時本店は塩釜築港無番地(現塩釜市2丁目)で代表は菅野徳三郎。菅野の名ひとつをとって、「かき徳」の看板を掲げた。本店はカキの養殖、支店は販売を担当した。

善雄は本吉郡歌津町生まれ、志津川高等小学校を卒業すると、29歳のとき旧仙台領越喜来村(現岩手県三陸町)の「南部屋」の番頭となった。南部屋の先代刈屋讓右衛門は、カキの垂下式養殖法を開発・普及した水上助三郎が、まだ郷里で“親不孝者”“海賊”などといわれた時から、快く資金を提供した人。

水上は後に年間4,200匹ものラッコやオットセイ猟で“オットセイ王”の異名をとったが、“獲る漁業”ばかりでなく、“育てる漁業”にも着目した。明治40年塩釜杉の入浦に、当時10万円を投じて「水上養漁場」を開設した。元小学校教員の菅野徳三郎も水上から塩釜へ派遣された人である。

ところでカキの養殖は寛文13年(1673)広島で始まったのが最初であるが、松島湾でも10年後の元禄年間(1688~1703)には開始していた。しかし、明治期には絶滅にひんし、広島から指導者を招きさまざまな試みが行われた。

宮城新昌の指導と水上の資金で垂下式カキ養殖法が開発されると従来の方式よりも、収穫は3倍になったという。カキの販売は恵比須講(旧暦10月10日)から潮干狩(同翌年3月3日)までの勝負。戦前の得意先は、料亭や洋食店、医師たちで庶民の食卓にはなじみの薄い高級品であった。水上の「耕運富国」を千葉善雄は販売の面から支えていた。水上は59歳の若さで死去したが、現東北高校・東北薬科大の土地は水上が寄附した土地である。



仙台郷土研究会副会長  
逸見英夫さん



牡蠣とは、イタボガキ科の2枚貝の総称です。世界中では約100種類、日本近海では「マガキ」「イワガキ」など約20種類が生息しているといわれていますが、食用として一般的に出回るものの多くは「マガキ」です。

松島の冬の風物詩「松島かき祭り」。長さ100mの大炉端での殻焼き体験やかき鍋、かき雑炊などが味わえます。2002年は2月2日・3日、松島グリーン広場・中央広場での開催が予定されています。

いきいき通信

# きらっと★ドクター

私の町のお医者さん



熊谷 均先生  
(袋原内科医院)

## 大海原でのフィッシングは、仲間たちと過ごす大切な時間。

最初に釣りを始めたのは、子供のころで、実家のある大郷町の川で小さい魚を釣ったり、遊びながら釣りをしていたようなものです。本格的に海釣りを始めたのは20年くらい前からになります。自分で仕掛けを作って、魚を釣り、その魚を食べるのが、釣りの醍醐味。また、なによりも海に出ること自体が、実に爽快でいい気分転換になりますね。

現在は、小型船舶一級の免許も取り、自分の釣り舟で職場の仲間や家族で気ままに出かけるのが一番の楽しみです。最近は毎週のように海に出ています。医院が港に近いので、患者さんの中にも釣り好きの方が多く、海で会うことがありますね。医院に来たときにも釣りの話題で盛り上がることもしばしばですよ。

釣りは、患者さんとのいいコミュニケーションの話題を作ってくれていますね。これからの季節は、カレイやメバル、アイナメがよく釣れる時期。食べてもおいしい季節なので、海に出るのがとても楽しみです。夢は1m以上のヒラメを釣ること。いつか大物を釣る夢を叶えてみたいですね。

今は、気の合う仲間との釣りそして健康のためにはじめた空手が一番のストレス解消です。空手は医院の事務員のお兄さんが師範代で、教えてもらっているんですが、運動不足解消にも最適ですね。



開上港にて

## 大好きなサッカーのために、週3回の筋トレ！

サッカーをはじめたのは高校時代。そのころは受験勉強などで遊び程度にしかできず、本格的にやったのは大学時代。大学では6年間サッカーを続けました。卒業後は、仕事が忙しくなかなかサッカーをするチャンスにも恵まれず、ドイツ留学中も、もっぱら観戦するほうに回っていました。でも、いつかまたやりたいと思い続けてウエイトトレーニングをしていましたから、6年前に40歳から入れる宮城四十雀の話聞いたときには、またサッカー



千田 智先生  
(高浜産婦人科)

ができるワクワクしました。私のポジションはGK。ミスが失点につながりやすく、自分のミスを挽回できないイヤなポジション。神経質な人には向かないが自信家でもダメ。GKは他人より練習することで自分を納得させ、安心もするので私もあたり負けしないように、週3回の筋トレを欠かさないようにしています。現在は、宮城四十雀と広瀬クラブの2つのチームに所属していますが、仕事や年齢に関係なく、純粋にサッカーが好きならばかりでリラックスした楽しい集まりです。また、試合中の緊張感はサッカーにだけ没頭させてくれる大切な時間です。来年は、宮城スタジアムでワールドカップが開催されます。サッカー好きとしては楽しい1年になりそうです。



仙台スタジアムにて

たとえば「こんな趣味をおもちの先生を知っています」といった情報は編集部へお寄せ下さい。また、読者のみなさんの投稿も大歓迎です。

〒984-0806 仙台市太白区舟丁64-12 仙台市医師会事務局「てととて」編集部宛

## 市民医学講座

仙台市医師会  
仙台市救急医療事業団  
(問い合わせ)仙台市医師会  
TEL(227)1531

仙台市医師会が共催する市民医学講座は、毎月1回、13時30分～15時に開催。その模様は毎回録画してケーブルテレビ(CAT-V)でも放送しています。

### 12月20日(木)

胃土 播磨清とペリパターヒロイ園長(白根昭男先生)  
(仙台市急患センター2階ホール)

### 1月17日(木)

よくある便通異常  
長崎明男先生  
(仙台市急患センター2階ホール)

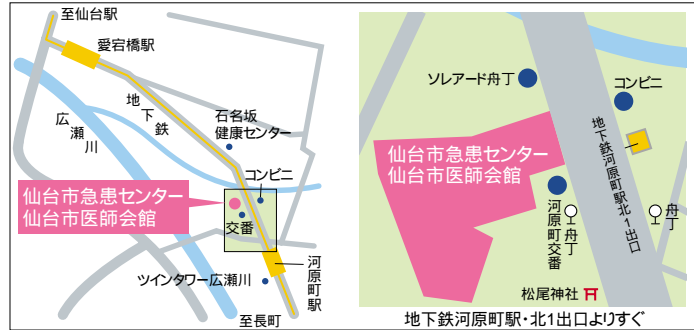
### 2月21日(木)

急を要するお腹の病気  
徳村弘美先生  
(仙台市急患センター2階ホール)

### 3月20日(水)

肩のこらない肩の話  
佐藤克巳先生  
(仙台市急患センター2階ホール)

市民医学講座は新しくオープンした仙台市急患センター2階ホールでの開催となります。



仙台市急患センター  
仙台市若林区舟丁64-12

# CALNDAR

## 仙台オープン病院

TEL(252)1111

市民の健康を守るために人間ドックを開設しています。「早期発見」「早期治療」「予防と生活管理」の3つが安全となります。お気軽にお問い合わせ、お申し込みください。

### 1泊2日ドック

受診費用66,675円(税込み)  
月・火・水・木・金  
午前8時20分受付  
～翌日午前中終了  
木・金・土  
午後2時受付

### 日帰りドック

～翌日午後5時終了  
大腸内視鏡検査を無料で行っています。  
受診費用36,750円(税込み)  
火・水・金のいずれか  
午前8時10分受付  
～当日の午前中で終了

### 脳検診(MRI・MRA)

受診費用26,250円(税込み)  
1泊2日ドックまたは日帰りドック  
受診の方のオプション検診です。

### レディースドック

乳がん検診 5,250円(税込み)  
子宮がん検診 5,000円(税込み)  
火曜日のみ 午後12時30分受付

## 茂庭台 豊齢ホーム

TEL(281)3190

仙台市と仙台市医師会が協力して設立した財団法人仙台市医療センターの老人保健施設「茂庭台豊齢ホーム」では、施設入所のほかに短期入所通所も行っています。お気軽に直接お申し込みください。

### 短期入所

介護する家族の方が病気や冠婚葬祭旅行等のため、一時的に介護することができなくなった時ご利用できます。期間14日以内

### 通所

1日6時間を標準として日帰りで機能訓練、レクリエーション等日常生活訓練を行い、食事・入浴のサービスを提供しています。地域・曜日により送迎も可能です。  
標準ケア11午前10時～午後4時  
早朝ケア11午前7時～  
ナイトケア11午後8時まで

## スポーツ メディカルチェック

仙台市医師会が協力してスポーツドクターによるメディカルチェック(運動中の血圧、心電図、脈拍などの検査)・体力測定を行い、運動プログラムを作成します。

ケーブルテレビ放送番組	
仙台市医師会では、ケーブルテレビを活用して医療と健康についての番組を放送しています。市民医学講座を1時間放映した後、30分番組として仙台市医師会広報番組を放送しています。	
仙台市医師会広報番組	12月 この冬のインフルエンザ対策 高柳玲子先生
	1月 尿路結石の診断と治療 治療法の変遷と現在 鈴木康義先生
	2月 小・中学生のスポーツ選手の腰椎分離症 黒沢大陸先生
	3月 最近の気づかない性感染症 木村正一先生
キャバツ(4チャンネル)	
火曜日	19時～20時30分
土曜日	12時～13時30分
日曜日	14時～15時30分
CAT-V(4チャンネル)	
水曜日	16時30分～18時
土曜日	17時30分～19時

8月の市民医学講座から  
まわりの誰かが肺結核と分かったら

(8月23日/仙台市衛生研究所 所長 吉田菊喜先生)  
撲滅間近と思われていた結核ですが、近年全国的にわずかに増えつつありますが、罹患率が増加の傾向を示しています。家族や職場の同僚が結核と診断されたとき、患者さんごとの程度の結核であるかを知ることが重要であること、検診・健康診断の大切さなどについてのお話がありました。

### 糖尿病と目

(9月20日/医療法人社団平成会 平成眼科病院 酒井文明先生)  
糖尿病の患者数は600万人とも700万人ともいわれ、この中から毎年3000人が失明していくという失明原因トップの病気です。糖尿病の眼合併症はいつかありますが失明に直結する危険が特に大きいのが糖尿病網膜症、血管神経線内障です。糖尿病の治療を中断しないこと、網膜症のない人でも年に1～2回は眼科を受診して下さいというお話がありました。

### 不整脈とどつきあつかい

(10月18日/国立仙台病院循環器科 巽野春樹先生)  
不整脈は心臓疾患を持っている患者さんに限らず、健康な人でも時に自覚することのある心拍動の異常です。代表的な不整脈についての最新の治療法、日常生活における注意点などの説明がありました。また、突然死も不整脈が直接の死因になることが多く、運

## 宮城県休日・夜間診療案内サービス

24時間対応の電話自動音声とファクシミリで、宮城県内の休日当番医、日夜間急患センター等の診療科目、医療機関名、住所、電話番号、診療時間を案内しております。  
TEL(216)9960

## 講演・イベント

### 耳の日

3月3日の「耳の日」、耳鼻咽喉科疾患に関する正しい知識の普及をめざすイベントが行われます。  
「医療相談」無料医療相談10時～13時(補聴器相談10時～13時)  
「デモンストラーション」  
鼓膜写真、聴力検査  
「講演会」ミニミニな話、アジな話(14時～15時30分)セミナーホール(141ビル5階)  
司会/小林俊光先生  
(東北大学耳鼻咽喉科教授)  
講師/安西順先生  
(東北大学薬学部)  
川瀬哲昭先生  
(東北大学医学部)

日時 3月3日(日)10時～15時30分  
場所 エルパーク仙台スタジアムホール(141ビル6階)  
料金 無料  
主催 日本耳鼻咽喉科学会宮城県支部  
共催 宮城県耳鼻咽喉科医会

動中に突然死した例で多くみられる虚血性心疾患などは適正な運動や食事、禁煙などである程度予防できるというお話などがありました。

### 「目の日」のイベントから

(10月5～7日/三越仙台店7階ホール)  
今年で16回目を迎える「目」のイベントが三越仙台店で開催されました。眼科医による目の健康相談コーナーやパネル展示コーナー、自動視力計、拡大読書器などを体験できる見聞会、触れて体験コーナーなどがあり、楽しみながら目に關する知識が深まりました。

### 「骨と関節の日」のイベントから

(10月14日/仙台市福祉プラザ)  
骨の水の字を分解するとと八になることから平成6年に10月8日は「骨と関節の日」と制定されています。今年も「関節のいたみ」と題して東北大学整形外科教授の園分正先生の講演が行われました。関節の痛みは関節に問題があるというお話から、関節の痛みの原因は炎症を感じやすさを高め、持続する痛みを生んでいることや、炎症の種類、手術でない治療法、手術的治療法などの分かりやすい説明がありました。

感想、ご意見、投稿をお待ちしています。  
「てととて」編集部宛お寄せください。  
〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12  
仙台市医師会医政広報部宛

本誌の複写・転載については、仙台市医師会にご相談ください。

### 編集後記

このたびは仙台市医師会館が完成しましたが、医師会の役割や事業内容についてご存知ない方も多いと思います。そこで今回は、地域社会における市民の皆さんと医師会のかかりについてまとめてみました。  
医療制度改革が叫ばれる中、医師会は市民の皆さんとの信頼関係をより一層深め、誰もが、必要なとき、適切な医療が受けられるよう、医療体制の整備に努めていきたいと思ひます。  
(仙台市医師会医政広報部 神林 潤一)



# ほっとシーン 14



天使が舞い降りるときまで...

はじめてお腹の中の赤ちゃんの鼓動を聞いたときも、超音波でその姿を確認したときも、ひとひつとつが喜びに包まれて、その瞬間はまるで魔法の粉が降りかけられたようにきらきらと輝いていました。

小春日和の午後。白とピンクで統一されたホールに、もつすくお母さんになる人たちが集まってきました。産婦人科の先生や助産婦さんが指導する母親学級。マタニティの期間を快適に過ごすためのお話や、赤ちゃんを迎えるための準備そして出産のことなど、喜びとらしよにあるたくさんの方の現実を、優しくわかりやすく、そしてときには厳しく指導して



く教室です。産婦人科の岩本 充先生の話にじつと耳をかたむけているお母さんの顔は、喜びに包まれているもの、どこかちよつと不安気でも、その不安を先生や助産婦、そして看護婦さんたち病院のスタッフがしっかりと支えてくれているのです。

赤ちゃんは家族にたくさん喜びとやさしい思いやりを運んでくれるかわいい天使。その天使を迎えるために、お母さんはたくさんの方の思いやりを支えられながら、一人前のお母さんになるために少しずつ勉強中です。

ほら、もつすくまたかわいい天使が舞い降りるところです。

(取材協力 N T T 東日本 東北病院)